

ガールズ・サミットを終えて 清水谷生恵 実行委員長

8月19日、文化の香り高い倉敷市で開催いたしましたガールズ・サミットには、各クラブより推薦された55名の女子高校生が参加してくださいました。今期はSIA策定の「若者と一緒に活動をするための基準」に基づき、初の日帰り開催となりましたが、テーマ「私らしく生きるために～これからできること 乗り越えること～」について、グループ討論し意見をまとめ発表しました。同世代との意見交換・交流により、ユース達は一日で実に多くのことを吸収したようです。

特に審査委員長を務めてくださった田淵泰子先生には、アナウンサー時代に培ったコミュニケーション力や突破力、50代になってもなお大学院で学び続けるエネルギーの秘訣を基調講演でお話いただきました。その先生からSWOT分析などのご指導を受けたユース達は大いに刺激をうけたことでしょう。サミット終盤、10年後の夢が叶った自分を語る未来日記の発表では、“This is Me”と自信に満ちた表情で締めくくる成長を見せてくれました。会場に大きな感動を与えてくれた参加ユース達が今後、女性リーダーとして力強く世界へ羽ばたいていくことを、大いなる期待を込めて願っております。

このほか 伊東香織倉敷市長より歓迎のお言葉と大きな夢に向かうユース達に力強いエールをいただきました事は、大きなサプライズでした。ご厚情に感謝申し上げます。当日ご参加いただいた引率の先生方、222名のオブザーバーの皆様、サミットにご協力いただいた各位に、心より御礼申し上げます。